

分娩の立ち会いについて

ご来院の際には、以下の条件をお守りいただきますようお願い申し上げます。

なお、お守りいただけない場合は、立ち会いは中止とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。また、立ち会い希望されていても、状況により間に合わず立ち会えない可能性があることもご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

1) 立ち会いは、パートナーのみとさせていただきます。
2) 妊婦さんとパートナーは、立ち会い分娩を希望するかどうかを話し合い、妊婦健診時に外来助産師へ、立ち会い分娩希望の有無をお伝えください（妊娠 36 週まで）
3) 立ち会いまでの事前準備 ①パートナーは、両親学級に参加いただくか、当院のマタニティハンドブックで分娩期の流れとパートナーの役割を事前学習をお願いします。 ②パートナー用の抗原キット（研究用は不可）の準備（自己手配）をお願いします。 ③分娩予定日の2週間前位から、同居者以外との外食は避け、健康管理にご注意ください。
4) パートナーの流れ ①妊婦さんの入院時に一緒に来院される場合は、新館 1 階入口の椅子でお待ちください。立ち会い可能になりましたらご連絡いたします。ただし、待ち時間が長くなる可能性がありますので、冬季期間は防寒対策をお願いいたします。一緒に来院されない場合には、立ち会い可能になりましたらご連絡いたしますので、連絡の取れる状態でお待ちください。 ②立ち会い可能の連絡を受けたらすぐに抗原検査を実施していただき、検査結果が陰性であることをご確認ください。※陽性の場合は立ち会いできません。 ③検査後、結果が陰性であった旨を妊婦さんの携帯電話宛に連絡し、新館 2 階病棟へお向かいください。なお、日曜・祝日および夜間の場合には、病棟のある新館には直接お入りいただけませんので、本館時間外出入口にある守衛室にお声かけください。病棟へご案内いたします。 ④病棟に到着されましたら、ナースステーションにお声かけください。検温と手指消毒の後、助産師の案内にしたがい、陣痛室に向かっていただきます。
5) お約束事「陣痛室」 ①立ち会い開始後は、外出はせず、妊婦に付き添っていただきます。 食事は、新館 1 階のローソンを利用し、陣痛室での黙食をお願いします。 マスクは不織布を利用し、食事以外はマスクを着用してください。 ②パートナーのトイレは、1 階を利用してください。 ③パートナーがやむなき事情で外出される場合は、病棟に入る前に、再度 PCR 検査を受けていただき、陰性の確認ができた後に付き添いを可といたします。 ④付き添いの方用のベッドはなく、また規格上ベッドを二人で使用することはできないため、パートナーの臥床するベッドは無いことをご了承ください。
6) お約束事「分娩室」 ①分娩室では、パートナーは産婦さんの枕元に立っていただきます。 ②写真動画は、出生後から撮影を可といたします。 ③ご気分が悪い時は、すみやかに申し出てください。
7) 出産後、産後の処置中は、スタッフが指定する別の場所で待機していただきます。処置終了後にお呼びしますので、ご面会ください。ただし産後の疲労もありますので、面会は短い時間をお願いいたします。